

『紡ぐ』

発行 教育相談室「あした塾」 発行責任者 滝井元之
連絡先 927-0014 石川県鳳珠郡穴水町梶りの197
☎・📠 0768-56-1152 (自宅☎ 0768-56-1151)

オシだけど・・・

- ・明日、喉の手術をすることになった
- ・会社のお金を使い込んでしまった
- ・会社のカバンを無くしてしまった



・警察です。あなたの口座が悪用されています。

・銀行協会ですがキャッシュカードが不正利用されていますので新しいカードと交換しますね。

特殊詐欺

(このイラストは愛知県犬守警察署のチラシより引用しました。)

特殊詐欺の被害は止まりません。先頃は景気よくともなない金額の被害がありました。どうして、二人世界の

に生きていたのかと。気がつけました。最近、筆者の傍

帯にも怪しい電話が3度もやってきました。北陸電力を名かりアンケートを取る内容でした。調べてみると、東京電力、関西電力などを名かり詐欺があるようです。電話番号の一番前が「+」がついていたり、これは海外からのものかもしれません。3回ともついていたり、番号はちがっていても、詐欺と打てるそうです。お金の「お金」や「カード」の話が出たら詐欺を疑うことです。本当に気がつけました。それからこの地震につけてからの被災地の窃盗事件が増えています。穴水町でも事例があるようです。いろいろ対策を考えておきましょう。(T)

投稿

穴水町 梶 聖木正武 さん



(ロウバイが咲きました)

仮設の声

仮設住宅での生活を始めて、約10カ月が経ちます。入居者の二人が声が出せました。

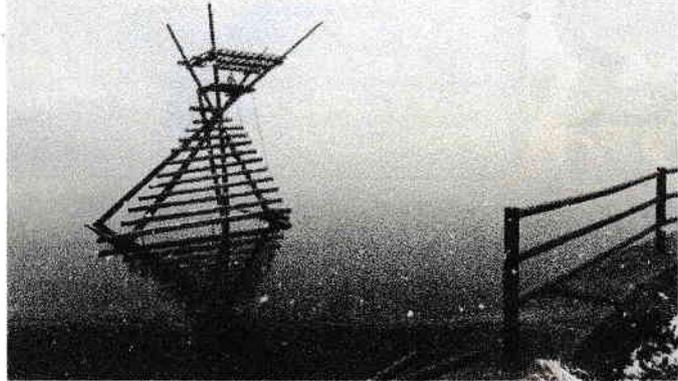
引きこもり(?) 仮設の生活に慣れず、何事もおっくりに。外に出たくない。人と会うのも...

再建が難しい 家の解体が終わり、再建したいと思いが業者から見つからない。資材も値上がりし、再建のための費用が大変。支援金はどうか残っているのか...

復興へ一歩一歩 新年も 一歩を踏む 能登のお神酒と 羅漢せし家々 解り見えたる 郷の社を 刺す 挿す 挿す

ひとりこもり、抱えこんだりせず 声を出しましょう。遠慮せず相談しましょう。

街の御意 能登半島 切り捨てるにやめるか!!



(穴水町 中居邊 風車待合場)

元財務官僚を嘉悦大学教授の高橋洋一氏は北国新聞2月6日付の「ホトのこころ」で、能登半島地震の復興予算について書いています。「財務省の予算論はひどい」というタイトルで、「震災復興の原則は現状復旧だけ。(存在) 予算論を持ち出したのかと、元財務官僚の筆者はあきまじくおた。」と批判しています。

相談事やいろいろな情報を「あした塾」にお寄せください。TEL 078-551-1151・1152 (FAX)

列表(高橋洋一氏の記述から)を見ればわかるように、能登半島地震に対しては、初めからその対応が異常でした。そして今回の「予算論」も出ています。(景ベルの新卒互創会の公話の中で... という情報も寄せられています。) 景や各市町の首長さんはもちろん、各議員さんにも、もっと怒り、声を出し、行動に移すべきでは無いでしょうか。

戦後の大地震への財政対応は例外なく震災発生後1~2月程度で補正予算を作成したのに対し、能登半島地震では予備費対応でした。

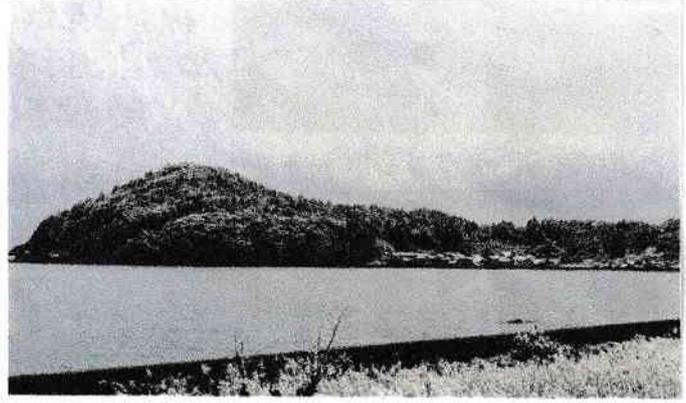
震災名	発災年月日	補正成立日	補正規模
阪神淡路地震	1995. 1. 17	1995. 2. 28	1兆 293億円
新潟中越地震	2004. 10. 23	2005. 2. 1	1兆 3,618億円
東日本大震災	2011. 3. 11	2011. 5. 2	4兆 153億円
熊本地震	2016. 4. 16	2016. 5. 17	7,780億円
北海道胆振東部	2018. 9. 6	2018. 11. 7	9,356億円
能登半島地震	2024. 1. 1	2024. 12. 17	* 3,704億円

「能登半島のような過疎地では復興のための財政支出を無駄と財政当局は認識しているのではないかと邪推してしまっている。」(高橋洋一氏)

* 能登半島地震 予備費3回 7,150億円 (北国新聞の記事からまとめました)

議員の皆さんの力が不可欠!

「あした塾」は月に1~2回、市町の仮設住宅500戸余りを戸別訪問をしています。この活動には「あした塾」の他、仮設入居者ボランティア、景外のボランティア、そして伊藤繁男、宮本浩司両議員が参加しています。入居者の悩みや要望を聴くには議員の力が不可欠です。多くの議員の皆さんの力を貸してください。



(穴水町 甲 冬の大山を望む)